

「歩く県道・東松峠（越後街道）」

地域づくりニュース H29 Vol.2

平成 29 年度「歩く県道（東松峠）」地域づくり検討会を開催し、次年度以降の街道（越後街道）整備や東松峠を活用した地域づくりについて話し合いました。

東松峠は、平成 23 年度から補修作業を継続してきたことで、安全で歩きやすい道に整備され、地域資源としての魅力が高まりました。東松峠を活用した取組をさらに発展させ、地域の活性化に繋げるために活発な意見交換を行いました。

「歩く県道（東松峠）」地域づくり検討会開催概要

- ◆日 時◆ 平成 30 年 2 月 22 日（木）13 時 30 分～15 時 40 分
高寺コミュニティーセンターにて開催
- ◆参加者◆ 高寺地区地域づくり協議会、
東松峠を護る会、田賀意匠事務所、
会津坂下町、福島県会津若松建設事務所から
合計 22 名
- ◆話し合ったこと◆
 - 🌈 これからの街道整備について
 - 🌈 東松峠を活用した地域づくりについて
 - 🌈 地域づくりについての意見交換

検討会の様子



これからの街道整備について

- 次年度以降の「歩く県道（東松峠）」の管理の仕方について説明を行いました。
東松峠において整備を予定していた箇所の補修工事は、昨年度で完了しております。今後は基本的に維持・管理作業が中心となりますが、次年度も雪解け後に現地調査を実施して、補修工事が必要な箇所の有無を点検します。補修が必要な場合は、補修規模や施工方法等を検討し、状況に応じた対策を実施することで、地域のみなさんと共に東松峠を守っていきたくと考えております。
- 今年度までに整備した箇所の路面や構造物の経年変化の状況について確認を行いました。
これまでの道普請で約 41 か所の補修作業を行いました。施工した構造物に大きな損傷もなく、路面のぬかるみも改善され、概ね安定していました。今後も状況を確認し、丸太の入れ替えや側溝内の土砂上げなどのメンテナンス作業を継続して行う必要があります。

今年度の補修作業の様子（洞門前広場）



既設の土側溝に堆積した土砂などを撤去しました。

丸太を組み上げて施工した丸太土留工



安全に歩ける状態を確保するためには、丸太の劣化状況の確認が重要になります。

東松峠を活用した地域づくりについて

- 高寺地区地域づくり協議会事務局長の桑原健一氏から、今年度の活動内容と次年度の活動計画について報告をしていただきました。

今年度の主な取り組み

- 秋のウォーキング大会
- 植物ガイドの作成
- 峠の一里壇（地域の文化財）への説明看板の設置

平成30年度もこれらの活動を継続するとともに、春にハイキング大会を実施することも計画されているとのことです。



ウォーキング大会の様子

85名の方が参加されました。

- 東松峠は、歩いておきたい「1000の道」の1つとして、「新日本歩く道紀行推進機構」のホームページ（以下「HP」）に「歴史の道」として登録されています。その内容について紹介を行い、今後の活用方法について検討しました。

現時点でHPに掲載されているのは、コースの概要やアクセス方法等ですが、地域の特産品や工芸品、それに携わる人などを紹介したり物品の販売も可能となる「匠と銘品」のコーナーもあり、申請をすることで利用できるようになります。

- 活用の仕方を工夫することで、効果的なPRが可能になると思う。
- 高寺コミュニティセンターや会津坂下町役場のHPからリンクできるようにしてほしい。

などの意見がありました。



新日本歩く道紀行推進機構のHPにアップされている東松峠

美しい紅葉もPRポイントの1つです。

～ 参加者のみなさんとの意見交換から ～

東松峠を活用し地域の活性化に繋げることを目的として、平成23年度より6年間、峠道の補修工事や利活用方法の検討を行ってきました。高寺地区地域づくり協議会や東松峠を護る会を初めとした多くの人のご協力を得て、当初予定していた補修作業も無事に終了し、ウォーキング大会への遠方からの参加者が増えたり、地域の学校行事として活用していただけるようになるなど、今までの取り組みが少しずつ成果となって表れてきています。

一方、本日の検討会では、

- 若い世代も活動に関われるような仕組み作りを考えたい
- 運営者も含めてみんなが楽しめるイベントにすることで、長く活動を継続したい
- 東松峠を活用した取り組みを通して、地域が目指す今後の方向性を考える必要がある

など、地域づくりを進めていくうえでの課題も多く聞かれました。

地域を魅力ある場所として次世代に引き継いでいくために、東松峠を活用した取り組みが、その一助となれるように、次年度以降も地域住民や会津坂下町役場のみなさんと共に話し合いを重ね、連携して活動を行っていきたいと思います。御協力をお願いいたします。

道普請後に地元の皆様に開催して頂いた蕎麦会



地元の人達との交流も貴重な意見交換の場です。

ご意見・お問い合わせは



福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459